

令和8年度老人保健健康増進等事業(老人保健事業推進費補助金) 概要

事業名:感覚器障害と認知機能低下に関する調査研究事業

【目的】

感覚器(聴覚・視覚・嗅覚)障害と認知機能低下との関連に関する国内外のエビデンスを体系的に整理し、医療・介護現場で活用可能な普及資料を作成・公表する。

【事業概要】

- ① 感覚器障害と認知機能低下に関する文献を系統的に検索、エビデンスマップを作成する。
- ② 既存の研究データ解析により、新たな科学的根拠を創出する。
- ③ システマティックレビューおよび必要に応じてメタ解析を実施する。
- ④ 得られた知見をもとに、自治体・医療・介護関係者向けの普及資料を作成する。

【主な実施内容】

- ・聴覚障害、視覚障害、嗅覚障害と認知機能低下の関連を評価
- ・PubMed等の文献データベースを用いた系統的文献検索
- ・研究成果の論文化および国内外学会での発信
- ・専門学会によるピアレビューを経た普及資料の作成・公開

【期待される成果】

感覚器障害は高齢者のADL・QOL低下や認知症リスクに関与することが知られている。本事業により最新の科学的知見を整理・統合し、感覚器障害を有する高齢者に対する医療・介護の質向上、認知症予防施策の推進、自治体や医療介護現場における実践的活用に寄与する。